

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	fluffy		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 15日		～ 2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	66名	(回答者数) 62名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2024年 12月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・家庭支援を丁寧に行うこと	・毎回保護者対応にて、相談支援や、様子について丁寧に伝えるようにしている。	・現状維持
2	・感覚統合遊びを中心として、運動遊びをしっかりと行っている事。 ・見通しを持って行動できる環境づくり	・OTからの指導を受けたプログラムの提供を行っている事 ・ST指導の下、個々の課題に向き合いやりとりを丁寧に行っている事	・様々な職員からさらにプログラムのアイデアを出していけるようにしていきたい。
3	・園や学校等で困っていることに対応した個々の個別支援を行い、家庭・学校、園・福祉での連携を行っている事	・えぶりいによる保育所等訪問事業による外部との連携を丁寧に行い、相談しながら、利用者の課題や目標の達成に導いている事	・現状維持

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・人数が増えてきたことで、活動プログラムが単調になってしまう。	・同じ職員がプログラムを考えることで、アイデアが生まれにくい。	・職員での話し合いや勉強会などを行ってアイデアを豊富に出していけるようにしていく。
2	・職員それぞれの役割、配置の難しさ	・役割や発信で着る環境づくりをしていかないといけない。	・職員のそれぞれの強みや得意を活用して一人一人が自信を持って働ける環境づくりを行う。
3	・研修への参加や、自主研修の時間が取りにくいこと	・研修に行く時間や研修先を見つけにくい。	・外部研修や、学習会を行えるようにしていきたい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	fluffy	公表日					2025年1月21日				
		利用児童数				66名	回収数			62枚	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	54	5	0	3	・遊びやすい環境に感じる。	・活動による環境設定を変更したり、グループ分けを行う。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	54	1	0	7	・職員の方たちの数が多くて安心感がある。 ・手厚くみていただいていると思う。	・研修等による職員の質の向上と職員増員			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	55	3	0	4					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	57	2	0	3					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	61	1	0	0	・運動面など、細かく取り組んでもらっていると思う。	・家庭支援における相談支援にて共有しST・OTによる指導の下支援を行っている。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	59	0	0	3					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	61	1	0	0					
	8	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	57	2	0	3					
	9	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	60	2	0	0					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	54	5	0	3	・毎回、違ったことを経験させて下さっていて、工夫されていると思います。 ・室内遊びや公園などの外遊びもある。	・日々改善していく。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	24	4	12	22					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	58	1	0	3	・資料を指しながら説明してくれた。 ・見学の際に説明してもらった	・契約時に説明している。			
	13	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	55	0	3	4					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	4	16	20	・毎回、その月の様子や内容を丁寧に教えて下さっています。	・ペアトレは行っていません。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	61	1	0	0					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	58	2	0	2					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	61	1	0	0	・寄り添ってもらっていると思う。	・普段の相談支援にて行っていく。			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	7	11	24	・他の親と話せる機会があります。待っている間など ・不明 ・保護者会などなく、家族支援については分からない。なくてもいい。	・イベントの開催を行ってほしい。			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	54	3	1	4					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	61	0	0	1					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	54	1	1	6	・月1回ぐらいでお手紙（通信）を頂くので分かりやすい ・今までHP等、見ていなかったのですが、もし発信されているのであればこれを機に見てみようと思う。	・お便りの配信を月に1度行ったり、SNSに配信していく。			
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	59	2	0	1						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	44	3	1	14					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	47	2	0	13	・定期的に避難訓練を子どもと一緒に行って下さっています。 ・特に問題なし	・月に1度様々な事態を想定した避難訓練を行い、年に1度総合訓練の実施を行っている。			
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	50	5	0	7					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	49	2	0	11					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	62	0	0	0	・毎回楽しそうにしていて先生方にも安心感をもって思います。 ・先生に安心感をもっている。	・現状維持			
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	61	1	0	0	・とても楽しみにしています。 ・通う日は必ず楽しいと言っている。	・現状維持			
	29	事業所の支援に満足していますか。	62	0	0	0	・5年生くらいまではいくようなことを言っているので、もう少し難しいことを望んでいるかもしれません。 ・できることがたくさん増えました。	・現状維持			



公表 事業所における自己評価結果

事業所名	公表日 2025年1月21日						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・活動や人数によって環境設定や職員配置を調整している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	・活動や人数によって環境設定や職員配置を調整している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・活動や人数によって環境設定や職員配置を調整している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・活動や人数によって環境設定や職員配置を調整している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・クールダウンできる環境や個別活動ができる環境を整えている。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・日々のフィードバックやMTをしっかりと行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・HPに掲載予定		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・日々のフィードバックやMTをしっかりと行っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	・保護者からの意見を取り入れ、改善を行っている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・職員が個々で研修を受講している。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・活動内容を保護者に伝えたり、お便りにて提示している。	・様々なところで発信していきたい。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか。	8	0	・個々に合わせた個別支援計画を作成している。		
	13	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・職員で日々の様子をフィードバックした上で作成している。		
	14	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・職員で日々の様子をフィードバックした上で作成している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・発達検査やPVTなどの検査結果などを元に子どもの様子と照らし合わせてアセスメントしている。		
	16	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・項目ごとに記載している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・朝礼で話し合ってプログラムを構成している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・今の子ども達に何が必要かを考えてプログラムを構成している。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成し、支援が行われているか。	8	0	・計画書の元、専門職員による個別の活動と集団活動を取り入れて支援している。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・朝礼で話し合ってプログラムを構成している。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・日報を記載する際に話し合いながら記録に残している。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・日報を記載する際に話し合いながら記録に残している。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・日々の相談支援の中で、保護者からのニーズや相談内容を元に、目標設定の見直しや改善を行っている。		
	24	【放デイのみ】放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	8	0	・行っている。		
	25	【放デイのみ】こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・複数の中から活動を選択することや、時間の選択を行えるようにしている。		
	関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・日々、情報共有を行っている。	
		27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	・保育所等訪問事業による連携を行えている。	
		28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	0	・月1外部の専門職員に来て頂き、助言をもらっている。	
		29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	0	・児童館の利用を行い、地域のお子さんとの関わりを持つことはある。	
		30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・日々、相談支援を行ったり、連絡帳や電話での支援を行っている。	
		31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	・ペアトレは実施なし	
32		【児童事業所・児童センターのみ】併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・保育所等訪問事業による連携を行えている。		
33		【児童事業所・児童センターのみ】就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・保育所等訪問事業による連携を行えている。		
34		【児童センターのみ】地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	8	0	・あすばる等から日々相談や助言を頂いている。		
35		【児童センターのみ】質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	8	0	・月1外部の専門職員に来て頂き、助言をもらっている。		
36		【児童センターのみ】(自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	8	0	・職員が各々でボランティア等で地域の子ども達と関わることがある。		
37		【放デイのみ】学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	8	0	・送迎時などに確認を行っている。		
38		【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	・送迎時、保育所訪問支援事業の際に情報共有を行っている。		
39		【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	・まだ卒業生が出ていない。		
40		【放デイのみ】(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	・随時参加している。		
保護者への説明等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・契約時に説明を行っている。		
	42	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先を考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・普段の相談支援等で、行っている。		
	43	「児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	・説明をもう少しできる時間を設けたい。	・説明する時間をしっかり設けていきたい。	
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・利用時の様子等を伝え、家庭での相談事などにも対応している。		
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	0	・親子イベントをもう少し設けていきたい。	・様々なイベントを開催していきたい。	
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・職員同士で話し合い、対応を迅速に行えるようにしている。		
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・毎月お便りの配信や、随時SNSでの発信を行っている。		
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・書類の保管など徹底している。		
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・利用後に、保護者との話をする機会を設けている。		
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5	・イベントなどを開催していきたい。		
	51	【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・利用後に相談支援を行っている。		
非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・マニュアルを作成し、職員がスムーズに動けるよう役割を提示している。		
	53	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・訓練とともにマニュアルを改定している。		
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・表にして、職員が把握できるようにしている。		
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・表にして、職員が把握できるようにしている。		
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・月1の避難訓練を行っている。		
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・避難訓練の様子をお便り等で、発信している。		
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・起こった際に、書面に残し、職員で話し合いを設けている。		
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・毎月の話し合いで議題を考え、対策、防止できるようにしている。		
	60	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	・記載している。		